

人権と日本国憲法

学習 1 人権の歴史と憲法

- 人が生まれながらにして持つ権利を人権〔基本的人権〕といいます。近代の市民革命の時に作られたアメリカ独立宣言やフランス人権宣言では、全ての人が人権を持つと宣言されました。
- 19世紀までの国家でまず保障されたのは自由権と平等権でした。20世紀になると、人間らしい生活を保障する社会権が認められるようになりました。1919年にドイツで制定されたワイマール憲法は、初めて社会権(生存権)を定めた憲法です。
- 人権を保障するための法には、憲法、法律、命令、規則などがあります。国の基本法である憲法は、最高法規であって、憲法に反する法律や命令などは効力を持ちません。
- 憲法に基づいて政治を行い、権力を制限しようとする考え方を立憲主義といいます。立憲主義は、政治が人の支配ではなく、法の支配によって行われることを求めています。

学習 2 日本国憲法とは

- 1889年に制定された大日本帝国憲法では、主権は天皇にあるとされ、人権は天皇が国民にあたえた「臣民ノ権利」として、法律の範囲内で保障されるにとどまりました。1945年8月にポツダム宣言を受け入れて連合国に降伏した日本は、平和で民主的な社会を作るため、憲法の改正を求められました。
- 日本政府は、連合軍最高司令官総司令部〔GHQ〕の示した草案をもとに憲法改正案を作成しました。一部の修正を経て、1946年11月3日に日本国憲法として公布され、1947年5月3日から施行されました。
- 日本国憲法は、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の三つの基本原理から成っています。多くの国と同様に、国の権力を立法権、行政権、司法権の三つに分ける三権分立〔権力分立〕という考え方を採用しています。

学習 3 国民主権と私たちの責任

- 日本国憲法の基本原理の一つである国民主権とは、国の政治のあり方を最終的に決める権利が国民にあるということです。国民主権は、国民の意思を反映

▼人権思想のあゆみ

年	国	ことば
1215	イギリス	マグナ・カルタ
1689	イギリス	権利章典
90	イギリス	ロック「統治二論」
1748	フランス	モンテスキュー「法の精神」
62	フランス	ルソー「社会契約論」
76	アメリカ	アメリカ独立宣言
89	フランス	フランス革命・人権宣言
1889	日本	大日本帝国憲法
1919	ドイツ	ワイマール憲法
46	日本	日本国憲法
48	国際連合	世界人権宣言

▼近代の主な人権思想家

<p>ロック(1632~1704) …イギリスの思想家。「統治二論」で抵抗権を唱え、民主政治を主張しました。</p> <p>モンテスキュー(1689~1755) …フランスの思想家。「法の精神」を著し、三権分立を主張しました。</p> <p>ルソー(1712~1778) …フランスの思想家。「社会契約論」を著し、人民主権を主張しました。</p>

▼大日本帝国憲法と日本国憲法との比較

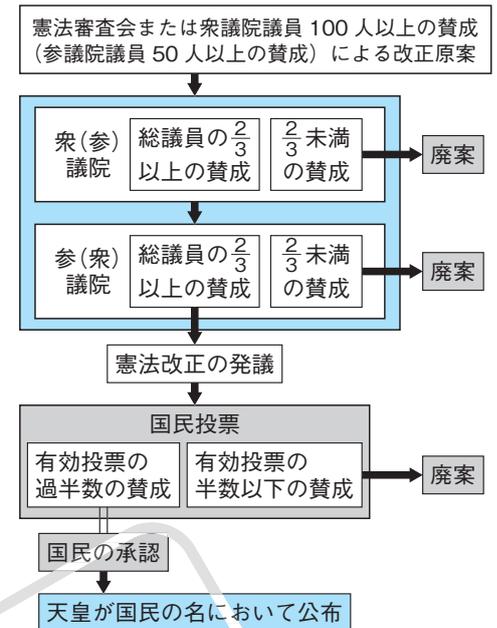
大日本帝国憲法		日本国憲法
1889(明治22)年2月11日発布	発布・公布	1946(昭和21)年11月3日公布
1890年11月29日	施行	1947年5月3日
天皇が定める欽定憲法	形式	国民が定める民定憲法
天皇主権	主権	国民主権
神聖不可侵で統治権を持つ元首	天皇	日本国・日本国民統合の象徴
各大臣が天皇を輔弼	内閣	国会に連帯責任を負う
天皇の協賛(同意)機関 衆議院と貴族院 衆議院議員のみ国民が選挙	議会・国会	国権の最高機関、唯一の立法機関 衆議院と参議院 両院の議員を国民が選挙
「臣民ノ権利」(法律によって制限)	人権	おかしことのできない、永久の権利として認められる(基本的人権の尊重)
天皇が統帥権を持つ 国民に兵役の義務を課す	軍隊	永久に戦争を放棄する(平和主義)
規定なし	地方自治	規定あり(首長と議員を住民が選挙)
天皇の発議→帝国議会の議決	憲法改正	国会の発議→国民投票

する選挙や、選挙で選ばれた代表者を通じて実現されます。

□日本国憲法では、**憲法改正**について、一般の法律の改正とは異なる厳格な手続きが定められています。2007年、**国民投票**の具体的な手続きを定めた国民投票法が制定されました。憲法改正原案が国会に提出されると、衆議院・参議院それぞれで審議されます。改正案が可決されると、国会は国民に対して**憲法改正の発議**を行います。その後、満18歳以上の国民による国民投票が行われることとなります。

□日本国憲法では、**天皇**は日本国と日本国民統合の「象徴」であり、その地位は主権者である日本国民の総意に基づくと定めています。天皇は、国の政治に関する権限を持たず、憲法に定められた**国事行為**のみを内閣の助言と承認によって行います。

▼憲法改正の手続き



学習 平和主義の意義と日本の役割

□太平洋戦争の反省から、日本国憲法は**平和主義**をかかげています。憲法第9条では、戦争を放棄し、戦力を持たないことや、国が戦争を行う権利(交戦権)を認めないことが定められています。

□**日米安全保障条約**[**日米安保条約**]では、他国が日本を攻撃したとき、日本とアメリカが共同して日本を防衛することが定められています。そのため、日本は、アメリカ軍が日本に駐留することを認めています。アメリカ軍の施設は、特に沖縄県に集中しています。日本を取りまく安全保障環境の変化に対応し、2015年、安全保障関連法が成立し、集団的自衛権の限定的な行使が認められることになりました。

□**自衛隊**は、わが国の平和と安全を守る役割を果たしています。日本政府は、憲法は「自衛のための必要最小限度の実力」を持つことは禁じていないとしています。自衛隊は、国際連合の平和維持活動(PKO)に参加してきました。

□世界で唯一の被爆国である日本は、**非核三原則**をかかげ、世界の**核兵器**廃絶に向けて取り組んでいます。

▼憲法第9条

- ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- ②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

▼憲法第13条

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

▼子ども(児童)の権利条約…4つの柱

- ①生きる権利…病気やけがの治療を受けられるなど。
- ②育つ権利…教育を受けられる、自由に考え、信じていることができるなど。
- ③守られる権利…虐待や搾取などから守られることなど。
- ④参加する権利…自由に意見を表明できることなど。

学習 基本的人権と個人の尊重

□日本国憲法では、平等権、自由権、社会権、参政権などの**基本的人権**を保障しています。人権の保障は、「**個人の尊重**」(憲法第13条)の原理に基づいています。個人の尊重とは一人一人の人格をかけたえのないものとして大切にすることです。

□人権保障は、特に社会の中で弱い立場にある人たちにとって大切です。国や社会に対して差別や不利益の解決を求める場合に、主張の支えとなるのが、憲法の人権保障の規定です。

確認問題

1 ●図表で確かめよう● 次の①～⑩にあてはまる語句や数字を書きなさい。

日本国憲法

前文 日本国民は、……政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに(①)が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、……その権威は(②)に由来し、その権力は国民の(③)がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。……

第1条 天皇は、日本国の(④)であり日本国民統合の(④)であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。

第(⑤)条 1. 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の(⑥)は、これを保持しない。国の(⑦)は、これを認めない。

第11条 国民は、すべての(⑧)の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する(⑧)は、侵すことのできない(⑨)の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

第13条 すべて国民は、(⑩)として尊重される。……

- ① []
- ② []
- ③ []
- ④ []
- ⑤ []
- ⑥ []
- ⑦ []
- ⑧ []
- ⑨ []
- ⑩ []

2 ●一問一答● 次の問いに答えなさい。

- (1) 人が生まれながらにして持っている、個人として尊重され、自由に生き、平等にあつかわれることを権利として保障したものは何か。 []
- (2) 憲法が政治権力を制限し、国民の人権を保障するという考えを何というか。 []
- (3) 君主が政治権力を思いのままにふるう「人の支配」に対して、(2)のようにして政治権力に制限をかける在り方を何というか。 []
- (4) 1889年に発布された、日本で最初の近代的な憲法を何というか。 []
- (5) 多くの憲法が国の政治の仕組みとして採用している、権力の集中を防ぐために政治権力を分割する方法を何というか。 []
- (6) 天皇は憲法に定められている形式的・儀礼的行為を行うが、これを何というか。 []
- (7) 天皇が(6)を行うには、内閣の何と承認が必要か。 []
- (8) 日本は平和主義をかかげているが、国を防衛するための組織を持っている。この組織を何というか。 []
- (9) 日本の防衛のために、アメリカ軍が日本の領域内に駐留することを認めている、日本とアメリカが結んでいる条約を何というか。 []
- (10) 基本的人権は、一人一人の個性を尊重し、尊厳をもって人間らしくあつかうという原理に基づいている。憲法13条で定めたこの原理を何というか。 []

基本問題

1 次の年表の①～⑧にあてはまる語句を、あとから選んで書きなさい。

1215	1688	1689	1690	1748	1762	1776	1789	1889	1919
(①)	名誉革命	(②)	(③) 「統治二論」	(④) 「法の精神」	(⑤) 「社会契約論」	(⑥)	フランス革命 (⑦)	大日本帝国憲法	(⑧)
イギリス	イギリス	イギリス	イギリス	フランス	フランス	アメリカ	フランス	日本	ドイツ

人権宣言	モンテスキュー	ロック
ワイマール憲法	マグナ・カルタ	ルソー
権利章典	アメリカ独立宣言	

1

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧

2 右の資料を読んで、次の問いに答えなさい。

- (1) ①, ②にあてはまる語句を書け。
- (2) Aに示されている、人が生まれながらに持っている権利を何というか。
- (3) Bは、制限はあったが、日本で最初に人権を保障した憲法である。これについて次の問いに答えよ。
- ① この憲法の名を書け。
- ② この憲法で定められた主権者はだれか。
- (4) 資本主義経済の発展による貧富の差の解消のために認められた権利を何というか。
- (5) 1919年にドイツでつくられた憲法では、(4)の権利のうち「人間に値する生存」を保障した。この憲法の名と権利の名を書け。

A 第1条 人は生まれながらに、(①) で平等な権利を持つ。社会的な区別は、ただ公共の利益に関係のある場合にしか設けられてはならない。

B 第1条 大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス

第29条 日本臣民ハ(②)ノ範囲内ニ於テ言論著作印行集会及結社ノ自由ヲ有ス

2

①
(1) ②
(2)
①
(3) ②
(4)
憲法
(5) 権利

3 右の図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 図中の①～③は、日本国憲法を支える基本原理を示している。それぞれにあてはまる原理を書け。
- (2) 憲法に反する法律や命令は効力を持たない。これは憲法がどのような法であるためか。
- (3) 日本国憲法において、天皇は、日本国と日本国民統合の、どのような地位として定められているか。
- (4) 日本国憲法において、戦争を放棄し、戦力を持たず、交戦権を認めないと定めているのは、第何条か。



3

①
(1) ②
③
(2)
(3)
(4) 第 条

練習問題

1 右の年表と資料を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) Aのころの思想家のうち、次の①・②の人物はだれか。
- ① 「法の精神」を著し、三権分立を説いたフランスの思想家。
- ② 抵抗権を唱えたイギリスの思想家。
- (2) 下線部 a のとき、資料の宣言が出された。これを何というか。
- (3) **表現力** (2)では、人間の持つどんな権利を唱えたか。簡単に書け。

世紀	年	できごと
17	1689	権利章典(イギリス)
	1776	独立宣言(アメリカ)
18	1789	a フランス革命(フランス) ● b 資本主義の発展
	19	● ① 運動・労働運動
20	1919	● 男性が ② 権を得る () 憲法 ③ 権を得る

- (4) **表現力** 下線部 b により、どんな問題が出てきたか。簡単に書け。
- (5) ①には同じ語句が入る。この語句を書け。
- (6) ()にあてはまる憲法の名前を書け。
- (7) ③ 権は、労働運動などにより認められた、社会的弱者を保護する権利である。あてはまる語句を書け。
- (8) (6)の憲法では、(7)の権利のうち、特に「人間に値する生存」を認めた。この権利を何というか。
- (9) (6)の憲法はどこでつくられたか。次のア～エから1つ選べ。
- ア アメリカ イ ドイツ
ウ フランス エ ロシア



(1)	①	
	②	
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		
(8)		
(9)		

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

ヨーロッパやアメリカから人権の思想が日本に持ちこまれたのは、明治時代のことである。(①)年に発布された a 明治憲法は、(②)を主権者と定めた。国民の人権は「臣民ノ権利」として保障されたが、(③)によって制限されるものであった。そのため、政府批判の活動や言論がしばしば抑圧された。

1945年8月、戦争に敗れ、(④)宣言を受け入れて降伏した日本は、 b 民主的な政府をつくることになり、日本国憲法を公布した。この憲法は戦争と軍国主義への反省に立って、 c 平和を強く求める内容になっている。

- (1) 文中の①～④にあてはまる数字や語句を書け。
- (2) 下線部 a の憲法の正式名称を書け。
- (3) 下線部 b について、次の問いに答えよ。
- ① 日本国憲法の草案を作成したのは、何という組織か。
- ② 日本国憲法の改正案が審議された、当時の国会を何というか。
- (4) 下線部 c について、次の問いに答えよ。
- ① 日本が非核三原則をかかげたのは、戦争中に2つの都市へ原子爆弾が投下された経験からである。この2つの都市名を書け。
- ② 日本の自衛隊は国際平和への貢献のため、カンボジアや東ティモールなどで、国際連合が行う活動に参加してきた。この活動を何というか。

(1)	①	
	②	
	③	
	④	
(2)		
(3)	①	
	②	
(4)	①	
	②	

(4)①は順不同

③ 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

政治の基本を定めている a 国の最高の決まりが(①)であって、(①)に違反する法律や命令は全て無効である。

日本国憲法には、 b 国の政治の決定権は国民が持ち、政治は国民の意思に基づくという原理がある。そこで、国の政治では、国民によって選ばれた代表者が国会で決定するという(②)制民主主義が採用されている。

日本国憲法では、天皇は日本国と日本国民統合の(③)と定められた。天皇は、憲法の定める c 形式的・儀礼的な行為のみを行う。天皇がこれを行うためには、(④)の助言と(⑤)が必要である。

日本国憲法は、国民が自由に人間らしく生きることができるよう、 d 自由権、社会権などの権利を、侵すことのできない永久の権利として保障している。この保障の基本には、一人一人の個人を大切にしようという考えがある。

また、日本国憲法は、太平洋戦争における反省から、 e 戦争を放棄して世界の恒久平和のために努力するという原理を採用し、それを第(⑥)条で定めている。

- (1) 文中の①～⑥にあてはまる語句や数字を書け。
- (2) 下線部 a のことを何というか。
- (3) 下線部 b の日本国憲法の基本原理を何というか。
- (4) 下線部 c の行為を何というか。
- (5) 次のア～カのうち、(4)にあてはまるものを全て選べ。

- ア 国会を召集する イ 法律を制定する
- ウ 衆議院を解散する エ 栄典を授与する
- オ 内閣総理大臣を指名する カ 憲法の改正を発議する

- (6) 下線部 d の日本国憲法の基本原理を何というか。
- (7) 下線部 e の日本国憲法の基本原理を何というか。
- (8) (3)・(6)・(7)の基本原理は、資料の憲法の前文・条文中の下線部㉑～㉓のどれに定められているか。それぞれ1つずつ選べ。

前文

日本国民は、……㉑政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに㉒主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。……

第11条

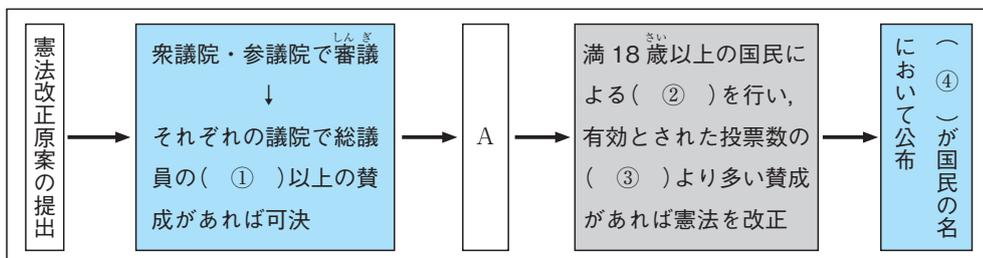
㉓国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。……

③

(1)	①	
	②	
	③	
(1)	④	
	⑤	
	⑥	
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		
(3)		
(8)	(6)	
	(7)	

(5)は順不同

④ 次の図を見て、あとの問いに答えなさい。



- (1) 図中の①～④にあてはまる数字や語句を、次のア～カから1つずつ選べ。
- ア 天皇 イ 国民審査 ウ 2分の1
- エ 内閣総理大臣 オ 国民投票 カ 3分の2
- (2) 図中のAにあてはまる語句を7字で書け。

④

(1)	①	
	②	
	③	
	④	
(2)		